□頭発表者一覧

9月2日(土) 10:00-12:00 セッションA

二者択一選択課題における手がかり刺激と反応の一致傾向について

破田野智己(立命館大学文学部)

ペンギンの長さ弁別における移調

村田三菜美(日本大学)・眞邉一近(日本大学大学院)・河嶋孝(日本大学)・朝比奈潔(日本大学)・奥津健司(横浜八景島アクアミュージアム)

食べるペースに違いをつけることが摂食行動のセッション内減少に及ぼす影響

高木悠哉(同志社大学文学研究科)·青山謙二郎(同志社大学文学部)

価値割引と試験勉強場面での学習行動の関係

吉田正寛(同志社大学大学院文学研究科)·青山謙二郎(同志社大学文学部)

報酬受取の主観的確率判断と確率価値割引の報酬量効果との関係

磯村美惠子(同志社大学文学研究科)·青山謙二郎(同志社大学文学部)

9月2日(土) 10:00-12:00 セッションB

アトピー性皮膚炎患児の掻破行動へのアプローチ

小嶋なみ子(国立成育医療センター)・大矢幸弘(国立成育医療センター)

学習困難児におけるワープロスキル指導と流暢性

菅佐原洋(慶應義塾大学文学部)·山本淳一(慶應義塾大学文学部)

自閉症児への包括的支援

山本淳一(慶應義塾大学)·直井望(慶應義塾大学)·横山久美子(慶応義塾大学)

自閉症児への発達支援プログラム:共同注意、模倣、音声理解

直井望(慶應義塾大学):山本淳一(慶應義塾大学)

発達障害児の親と教師のためのペアトレーニングの試み:機能分析シートを用いて

嶋崎まゆみ(兵庫教育大学)、加藤美郎(茨木養護学校)、宇和川美保(TRY アングル)

9月3日(日) 10:00-12:00 セッションC

自己目標設定期間における大腿切断患者の身体活動量の推移

大森圭貢(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

左手箸操作練習中の成績向上パターンと練習意欲の関係

山崎裕司(高知リハビリテーション学院)

箸操作訓練における予後予測

長光恵(渕野辺総合病院)

時間遅延法を用いた着衣動作訓練

鈴木誠(川崎市立多摩病院リハビリテーション科)・松本裕子(川崎市立多摩病院リハビリテーション科)

重度左片麻痺患者の起き上がり及び移乗動作に対する時間遅延法の効果

松本志摩(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

9月3日(日) 14:30-16:30 セッションD

行動分析学による心理学の体系化について

佐藤方哉(帝京大学文学部)

行動分析学的な心理臨床への社会構成主義的なカウンセリングの応用に関する理論的検討-Wittgenstein の言語観を仲介としてー 亀井哲宏(日本音楽学校)・清水直治(東洋大学)

職場のストレッサー管理-救命救急センターに於て-

久村正樹(北里大学救命救急センター)・久村智子(日本大学歯科病院研修医指導部)

階段へのメッセージバナー貼付による階段利用率の変化について

片山訓博(高知リハビリテーション学院理学療法学科)

The Effects of Appointment Delay and Reminders on Appointment-Keeping Behavior

渡部真理(ニューヨーク市立大学大学院)

口頭発表使用機器申請書

教材呈示装置(Overhead Camera、書画カメラ)

ビデオデッキ(VHS)

Windows XP パソコン (PowerPoint 2003 内蔵)

持ち込まれるメモリ媒体は USB フラッシュメモリに限らせていただきます。

その他、使用を希望する機器(

ご希望に添えない場合があります。

パソコンをご持参される方は、機種名をお書き下さい。

主発表者名:

所属:

)